

H18年出水期に向けた水防体制強化の 取り組みについて

今年度も梅雨の季節を迎え、大雨による出水に対して特に警戒を強めていかなければならない時期が参りました。

近年、全国各地において発生している豪雨災害も踏まえて国土交通省出雲河川事務所では、地域が一体となった水防体制をより充実させていくために、今年度は下記の取り組みに力を入れています。

河川映像をホームページから提供(3箇所追加)

浸水想定区域の指定・公表(宍道湖、大橋川、中海及び境水道を追加)

堤防天端(上面)に距離標(河川における位置を示すもの)の設置(新規)

主要な橋の橋脚に水位表示板の設置(新規)

水防資材(土のう)を備蓄(素材を変更)

予警報の発表をホームページにおいて提供(H17年から継続)

テレビ・ラジオから河川情報の提供(H17年から継続)

上記のほか、斐伊川水防演習や重要水防箇所の合同巡視等、従前からの取り組みも行っています。

今後も水防体制の強化に対して継続的に取り組んで参ります。

同時発表記者クラブ名

島根県政記者クラブ・出雲市政記者クラブ・米子市政記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

出雲河川事務所 副所長(技術) 土江 清司
調査設計課長 水草 浩一
河川管理課長 中井 喜美男

TEL(0853)21-1850

河川映像をホームページから提供

☆今年度新たに3箇所追加☆

台風等により河川増水等が発生している場合に、河川の水位状況等を把握出来るよう河川映像を提供することにより、地域住民や関係機関に、迅速な避難や水防活動等の支援することを目的に事務所ホームページに掲載しております。

河川映像提供箇所

- ・松江(くにびき大橋付近)・・・H17年から継続
- ・灘分(瑞穂大橋付近)・・・H17年から継続
- ・大津(神立橋付近)・・・新規
- ・新伊萱(三代橋付近)・・・新規
- ・木次(7月上旬頃に提供予定)・新規

事務所ホームページ <http://www.izumokasen-mlit.go.jp/>



国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

ここをクリック！

携帯電話からも河川映像を見ることができます。



●大津(神立橋付近)

大津(神立橋付近)の河川映像と水位グラフを閲覧いただけます。

通常時	現在
	
2006年05月時点の映像です。	2006年05月28日 15:14 現在のライブ映像です。

浸水想定区域の指定・公表

☆今年度新たに宍道湖、大橋川、中海及び境水道を追加しています☆

斐伊川水系斐伊川の直轄管理区間のうち、斐伊川本川(宍道湖合流部より上流)については、既に平成14年3月15日に「浸水想定区域」を指定・公表していますが、平成17年7月1日に施行された改正水防法に伴い、**斐伊川水系斐伊川の宍道湖、大橋川、中海及び境水道**についても去る5月26日に浸水想定区域の指定・公表を行いました。

これを機に、事務所ホームページに掲載していた浸水想定区域図(浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深その他を表示した図面)も見やすくリニューアルをしています。また、1時間毎に浸水の様子が分かるアニメーションもごらん頂けます。

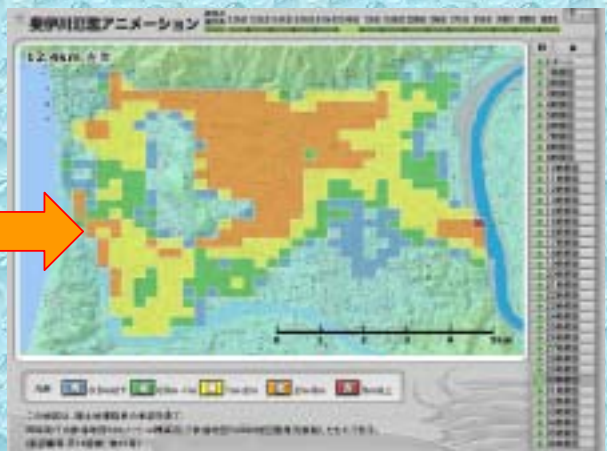
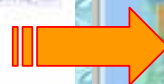
今回公表した浸水想定区域図は、事務所ホームページのほか下記の4箇所で閲覧いただけます。

・閲覧場所

- 1) 中国地方整備局河川部河川計画課
広島市中区上八丁堀6 - 30 TEL082-221-9231
- 2) 中国地方整備局出雲河川事務所調査設計課
島根県出雲市塩冶有原町5 - 1 TEL0853-21-1850
- 3) 大橋川コミュニティーセンター
松江市向島町134 - 4 TEL0852-28-3621
- 4) 中海・日野川情報ひろば
米子市久米町323 「国土交通省道路情報プラザ」内
TEL0859-32-9423

事務所ホームページ <http://www.izumokasen-mlit.go.jp/>

浸水想定区域図のほか、アニメーションもご覧頂けます



堤防天端(上面)に距離標の設置

☆今年度新たに設置を行っています☆

当事務所では出水時に堤防等に異常がないかを確認するため水位の状況にあわせて巡視をおこないます。

また、地元の水防団においても巡視がおこなわれます。

しかし特に夜間においては、異常等を発見しても即時にその位置を把握することが困難である為、堤防の天端に河川における位置をしめす表示をおこない、即時に自分の位置が把握できるようにしています。

また、緊急時に住民や自主防災組織等から情報を頂く際、ヘリコプターにより上空から河川の状況を確認する際にも、位置を把握する指標となります。

(設置箇所)
斐伊川本川
中海

(設置間隔)
200mピッチ

(堤防と道路が兼用となっていない箇所)

距離標の設置状況



斐伊川本川の河口から5^キ800^メの位置であることを示しています。

主要な橋の橋脚に水位表示板の設置

☆今年度新たに設置を行っています☆

河川の状況を見ただけでは、そのときの水位状況が危険な状態であるかどうかを判断することは困難です。

したがって斐伊川の水位がどのような状況であるかが、一目で分かるように、堤防から直接見える橋脚へ大きな水位表示板を設置していきます。(6月中には設置が完了します)

(設置箇所)

- 瑞穂大橋 (県道平田荘原線)
- 三代橋 (市道川原線、市道三代橋線)
- 簸上橋 (県道稗原木次線)

水位表示板の設置(瑞穂大橋)



今の水位は危険な状態なのかな?

堤防天端

水防資材(土のう)の備蓄

☆今年度土のうの素材を変更しました☆

洪水が予想される場合の事前対応や緊急時における対応資材として多くの土のうを使用します。

しかし、必要が生じてから作製を行なっている場合は時間的なロスが大きく、早急な対応が出来ません。

したがって事前に土のうを作製し、現地へ備蓄しておくことにより、緊急時にも早急な対応が出来るように備えを行っています。

素材を変更し土のうの耐久性が上がることにより、コストの縮減が図れます。

(設置箇所)

斐伊川下流域で4箇所

(備蓄量)

大型土のう 162袋

内42袋の中には2100袋の小さな土のうが入っていて、必要に応じて使い分けが出来ます。

大型土のう備蓄状況



今年度より紫外線に強く、通常のものより長持ちする素材のものを使用しています。

予警報の発表をホームページにおいて提供

☆今年度も継続で行っています☆

台風等により河川増水等が発生している場合に、河川の水位状況に応じて洪水予報や水防警報の発表状況を提供することにより、地域住民や関係機関に、迅速な避難や水防活動等の支援することを目的に事務所ホームページに掲載しております。

事務所ホームページ <http://www.izumokasen-mlit.go.jp/>



洪水予報

洪水予報発表状況 (最終更新日 8月8日 9時09分)

河川	予報種別	発表時刻	発表時刻	発表時刻	発表時刻
川	予報種別	発表時刻	発表時刻	発表時刻	発表時刻

洪水予報の種類と内容

種類	内容
洪水注意報	洪水の発生が予想される河川に注意を促す。
洪水警報	洪水の発生が予想される河川に注意を促す。
洪水危険報	洪水の発生が予想される河川に注意を促す。

洪水予報区域図及び雨量・水位観測所配置図

ここで発表状況が分かります

水防警報

河川	警報種別	発表時刻	発表時刻	発表時刻	発表時刻
川	警報種別	発表時刻	発表時刻	発表時刻	発表時刻

水防警報の種類と内容

種類	内容
水防警報	洪水の発生が予想される河川に注意を促す。
水防危険報	洪水の発生が予想される河川に注意を促す。

水防警報区域図及び雨量・水位観測所配置図

テレビ・ラジオから河川情報の提供

☆今年度も継続で行っています☆

台風等により河川増水等が発生している場合に、いち早く河川の水位状況等をテレビ・ラジオを通じて河川映像や河川水位状況を伝えることにより、地域住民や関係機関に、迅速な避難や水防活動等の支援することを目的に情報提供を行って参ります。

提供先機関(提供内容等)

NHK

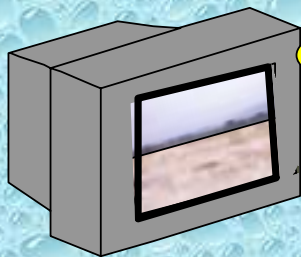
斐伊川・宍道湖・大橋川・中海・境水道の洪水の発生する恐れがあるときに河川映像や河川情報を提供

出雲ケーブルビジョン株式会社

斐伊川の河川水位が警戒水位を超える出水となったときに河川映像を提供

株式会社 エフエムいずも

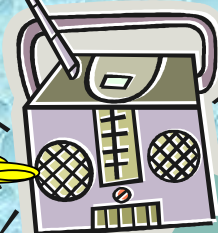
斐伊川の河川水位が警戒水位を超え、なお、水位上昇により災害の発生する恐れがあるときに、ラジオ局を通じて水位情報等を提供



危険な状況だ…
早く避難しなければ…



現在、観測所の水位が警戒水位を超え、更に水位上昇中です。付近の皆様方は十分に気象情報等に注意をお願いします。



従前から引き続いて取り組んでいる内容

斐伊川河川堤防一斉点検の実施

堤防の点検を行い、重大な異常を発見した場合には出水期までに対応し、洪水による被害の発生を未然に防ぎます。

災害対策演習の実施

出水時に行う様々な情報の伝達がスムーズに行えるよう、また被害が発生した場合にも迅速に対応していけるように実践的な演習を行います。

斐伊川水防演習の実施

関係機関が緊密な連携のもと、迅速かつ的確な水防活動が行えるよう、水防技術の修練と士気高揚を図るため実施します。

洪水予報連絡会・水防連絡会・災害情報協議会の開催

洪水情報の迅速でわかりやすい伝達や、水防体制の確認などの情報交換、また、浸水想定区域図の公表に伴う沿川市町村のハザードマップ整備に関する今後の取り組み方についての情報交換を行います。

重要水防箇所の関係機関との合同巡視

斐伊川の重要水防箇所を水防団や県市町の防災担当者と合同で巡視を行い、共通の認識をもったうえで出水期に望みます。

今後も引き続き水防体制の強化に取り組んでいきます。